

隊友会規則第4号

平成23年4月1日

平成26年3月27日 一部改正

平成29年3月24日 一部改正

地方組織規則

(目的)

第1条 この規則は、公益社団法人隊友会（以下「本会」という。）定款第63条に基づき、都道府県隊友会（以下「県隊友会」という。）及び支部並びに複数の県隊友会及び複数の支部をもって構成する組織等について必要な事項を定めることを目的とする。

(県隊友会の名称)

第2条 県隊友会は、都道府県（北海道にあつては札幌、旭川、帯広、函館、千歳の5地方）の名を冠する。

(会員の所属)

第3条 正会員は、原則として会員の居住する県隊友会に所属するものとする。

(県隊友会役員の種類別)

第4条 県隊友会に次の県隊友会役員を置く。

(1) 県隊友会理事役 5名以上50名以内、ただし1名を会長、若干名を副会長とする。

(2) 県隊友会監事役 2名又は3名

2 県隊友会理事役及び県隊友会監事役は当該県隊友会の正会員の中から、県隊友会総会で選出する。ただし、相互に兼ねることはできない。

3 県隊友会長及び副会長については、県隊友会理事役会の議決において選出する。ただし、県隊友会長については、別紙第1～第2により選出者を推薦し、理事会の承認を経て、理事長からの委嘱を受けるものとする。

(県隊友会長への委任事務)

第5条 本会の事務のうち、別に規定するもののほか、次の各号に掲げる事項は、県隊友会長に委任する。

(1) 県隊友会に所属する正会員及び特別会員の入退会手続き及び名簿の管理

(2) 県隊友会の資産の管理及び予算に基づく経費の支出

(3) 隊友紙の正会員及び特別会員に対する配付

(4) 本会の事業計画に基づく事業の実施

(5) 地方自治体の長との防衛及び防災関連協定の調整、理事長承認後の締結

(6) 自衛隊の部隊等の長との防衛及び防災関連協定の調整、理事長承認後の締結

(7) その他理事長が特に依頼した事項

2 県隊友会長は、前項第5号の場合、委任状をもって関係支部長に協定の調整及び締結を委任することができる。

(県隊友会長の報告事務)

第6条 県隊友会長の行う報告事務は、次のとおりとする。

報告事項	時期	様式
(1) 会員名簿	翌年5月31日	別途示す。
(2) 県役員名簿	翌年6月30日	別紙第3
(3) 会勢等状況	翌年4月15日	別紙第4
(4) 主要事業実績		別紙第5
(5) 事業報告		適宜
(6) 決算	翌年4月7日	適宜
(7) 事業計画(案)及び予算(案)	3月5日	適宜

(県隊友会役員職務及び任期等)

第7条 県隊友会役員職務及び任期等については定款第28条、第29条及び第30条を準用する。なお、この場合、本会とあるを県隊友会、理事長とあるを県隊友会長、理事とあるを理事役、監事とあるを監事役にそれぞれ読み替える。

(県隊友会顧問、相談役及び参与)

第8条 県隊友会に県隊友会顧問、相談役及び参与（以下「県隊友会顧問等」という。）を置くことができる。

2 県隊友会顧問等は、県隊友会理事役会の推薦により県隊友会長が委嘱する。

3 県隊友会顧問等は、県隊友会長が必要と認めた事項につきその諮問に応ずる。

(県隊友会の会議)

第9条 県隊友会の会議は、県隊友会総会及び理事役会とし、県隊友会長が招集する。

- 2 県隊友会長の会議の運営等については、定款第13条から第25条（第14条第1項第1号、第3号、第5号、第6号、第7号、第20条第3項を除く。）まで及び第36条から第45条までを準用する。

（複数の県隊友会をもって構成する組織の設置及び運営）

第10条 複数の県隊友会をもって構成する組織の設置、長の選定及び運営要領は、「公益社団法人隊友会執行役選出等規則（隊友会規則第5号）」第2条及び第3条に規定する当該地域担当執行役及び関係県隊友会長間での協議のうち、理事会の承認を経て定めるものとする。

（支部の設置及び運営）

第11条 県隊友会に支部を置くことができる。

- 2 支部の設置及び運営は、それぞれの特性に応じ、地域別、出身別等を考慮して県隊友会長が定める。

（複数の支部をもって構成する組織の設置及び運営）

第12条 県隊友会長は、複数の支部をもって構成する組織を設置、運営することができる。

（補則）

第13条 この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項は、県隊友会長が定める。

附則

- 1 この規則は、本会の設立登記のあった日（平成23年4月1日）から施行する。
- 2 第6条の改正並びに別紙第4及び別紙第5の様式変更は、平成26年3月27日から施行する。
- 3 第5条第1項第6号の追加並びに第6条の決算の時期の変更及び別紙第4、別紙第5の様式変更は、平成29年4月1日から施行する。

別紙第1
(第4条関係)

平成 年 月 日

公益社団法人隊友会

理事長 氏 名 殿

〇〇県隊友会

会長 氏 名 印

県隊友会長の推薦について

標記について、下記のとおり交代することとなりましたので、略歴を添えて推薦いたします。

記

- 1 新県隊友会長氏名
- 2 理事役会議決年月日
- 3 交代（予定）年月日

用紙はA4判

県 隊 友 会 長 略 歴

(ふりがな)

氏 名

生年月日

最終学歴

自衛隊歴

入隊年月日 年 月 日

主要補職 年 月

..... 年 月

..... 年 月

..... 年 月

..... 年 月

退職年月日 年 月 日

退職時階級

隊友会歴

入会年月日 年 月 日

現 補 職

現 住 所 〒・住所

TEL

メールアドレス @

勤 務 先 〒・住所

TEL

参考事項

.....

.....

.....

別紙第3
(第6条関係)

県 役 員 名 簿

_____ 隊友会

役職名	氏名	〒	現住所	電話番号	現職業	出身別 (陸・海・空 ・その他)

注1 用紙はA4判

会 勢 等 状 況

隊友会

1 会勢状況

区 分		人 員 数		
		終身会員	会員(終身会 員を除く)	計
前年度末正会員数		A	名	名
異 動	本部經由即日入会	B	名	名
	県隊友会取扱	入 会 者	C	名
		他県からの転入者	D	名
		他県への転出者	E	名
	退 会 者	F	名()	
年度末正会員数(A+B+C+D-E-F)			名	名

※上表F欄、() 死亡会員内数

年度末正会員 出身別内訳	陸 上	a	名	名	名
	海 上	b	名	名	名
	航 空	c	名	名	名
	その他	d	名	名	名
年度末正会員数(a+b+c+d)			名	名	名

年度末女性会員数		名
年度末予備自衛 官等会員数	一 般	名
	即 応	名
	予備自補	名

年度末 特 別 会員数	個人 会員	一般 家族	件
	法人等会員		件
			件

2 年会費徴収及び寄付金状況

	正 会 員		特 別 会 員	
	会 費 [年払、10・15・ 20年一括前納]	寄 付 金		会費を除く
		終身会員	終身会員を 除く会員	
県隊友会本部	名	件	件	件
県隊友会支部等	名	件	件	件
計	名	件	件	件

3 支部組織状況

	支部数	備 考 (職域支部は支部名を記入)
地域支部	ヶ支部	
職域支部	ヶ支部	

主要事業実績

県隊友会

事業		実績 (回数・延参加者等)		備考		
会勢拡大	業務管理教育での隊友会紹介 (注1)	回	人	延対象者	名	
	業務管理教育以外での隊友会紹介(注2)	回	人	延対象者	名	
	予備自衛官等招集訓練での隊友会紹介(注3)	回	人	延対象者	名	
	上記以外の隊友会紹介	回	人	延対象者	名	
公益事業	国・自治体に対する協力・支援	被災地でのボランティア活動	回	人		
		国・自治体計画訓練・行事への参加	回	人		
	部隊に対する協力・支援	部隊の激励(行事・訓練・災害派遣等)	回	人		
		部隊行事の支援(警備・案内等)	回	人		
		部隊計画訓練への参加(防災等)	回	人		
		部隊計画訓練への参加(家族支援)	回	人		
	募集・援護	募集協力員		人		
		募集情報提供数		件		
		入隊者数		人		
		就職情報提供数		件		
		就職者数		人		
	予備自衛官等に対する協力	招集訓練の激励 (注4)	回	人		
		招集訓練の支援(講話等)	回	人		
	防衛講話・セミナー	県の計画(除く本部助成事業)	回	人	会員 非会員	名 名
		支部の計画	回	人	会員 非会員	名 名
	慰霊・顕彰	殉職隊員追悼式(駐屯地・基地等)	回	人		
		殉職隊員慰霊祭(県護国神社等)	回	人		
		戦没者等慰霊祭	回	人		
		慰霊碑等の清掃・管理(駐屯地・基地等)	回	人	清掃箇所	箇所
		慰霊碑等の清掃・管理(駐屯地・基地等を除く)	回	人	清掃箇所	箇所
備考	<p>県隊友会計画の公益事業・親睦事業については、年度事業報告に記述</p> <p>注1：担当県隊友会のみ報告</p> <p>注2：地方協力本部・部隊等が計画した教育の場での隊友会紹介</p> <p>注3：予備自衛官等の招集訓練での隊友会紹介</p> <p>注4：予備自衛官勤続記念き章贈呈は激励で計上</p>					